

**令和5年度予算審査特別委員会**

**(令和6年度一般会計予算)**

**指摘・要望事項**

**(会派提出分)**

**流山市議会**

## ●安心・安全で快適に暮らせるまち

No.	指摘・要望事項
1	災害備蓄食料の備蓄量を避難所避難者数を基に決定している根拠を改めて検証されたい。(自由民主党)
2	地域防災事業について、これまでの大規模災害の教訓を活かし、防災訓練などを通じて地域防災力の更なる向上を図られたい。(公明党)
3	防災備蓄の更なる充実を図られたい。(日本共産党)
4	防災上のトイレや水の確保対策を強化・充実されたい。(日本共産党)
5	人口増の本市において、救急救命士の充実を図られたい。(流山みらい)
6	中央消防署移転事業について、令和7年4月の供用開始に向け、騒音対策などおおぐろの森小学校への配慮と安全対策の徹底を図られたい。(流政会)
7	人口の大幅増加と救急搬送の増加に対応できるよう、救急医療体制を充実・強化されたい。(日本共産党)
8	市民参加条例の定期的な見直しをされたい。(流山みらい)

●生きがいを持って健康・長寿に暮らせるまち

No.	指摘・要望事項
1	地産地消・栄養講座、残留農薬・添加物の知識、呼吸を深めるヨガ、簡単な体操講座など、市民の健康意識を高める健康づくり支援事業を更に充実されたい。（流山みらい）
2	生涯学習センター、南流山センターのエレベータの更新に際し、特にエレベータの停止期間などの影響が最小限となるように配慮されたい。（自由民主党）

## ●良質な住環境のなかで暮らせるまち

No.	指摘・要望事項
1	他市と比較し当市の自転車ネットワークの整備が遅れていることから、整備の加速策と交差点内自転車通行帯の表示を検討されたい。(自由民主党)
2	利根運河エコパーク関連事業に関しては、地域住民の声や景観に配慮したトイレ設置場所を考案されたい。また、土手道から橋までのアプローチも含め、安全面からもインクルーシブの理念からも、誰もが安心して利用できる整備をされたい。(流政会)
3	ぐりーんバスは、高齢者等の地域内移動支援など、福祉目的も考慮されたい。(流山みらい)
4	車を持たない市民の足の確保のため、地域公共交通の充実を図られたい。(流山みらい)
5	地域公共交通活性化事業について、令和6年末をもって廃止が見込まれている民間路線バスが運行する沿線住民やバス利用者などの声を丁寧に聴取し、利便性の高い新たな交通手段の導入を検討されたい。(公明党)
6	地球温暖化対策として、今ある緑をどうすれば保全できるか、目標値も立てて充実されたい。(流山みらい)
7	本年4月からの事業系ごみの出し方変更については、自治会など市民活動に支障が生じないように引続き丁寧な説明を継続されたい。(自由民主党)
8	事業者や対象となる市民の声を聞いて、事業系ごみの処理要件を見直されたい。(流山みらい)
9	ごみ収集事業の事業系一般廃棄物処理について、新たな受け入れ基準の更なる周知とともに、より具体的な効果の検証を図られたい。(公明党)
10	廃棄物処理施設延命化事業について、稼働中の焼却炉が不測の故障で停止しないために、ごみピット搬入時の不適物のチェックや日常点検、月例点検の更なる強化を図られたい。(公明党)
11	事業系ごみの出し方について、許可業者との良好なパートナーシップを構築し、互いに協力してごみ排出事業者の良き相談相手となって、ごみの分別を進められたい。(流政会)
12	各課の産業廃棄物収集運搬処理業務委託料について、多くの市内業者に委託できるように広く見積もりを取られたい。(流政会)

## ●賑わいと魅力のあるまち

No.	指摘・要望事項
1	株式会社流山ツーリズムデザインにおける再建計画の議会・市民への提示・説明について、令和4年度決算審査特別委員会でも議会全体の合意の指摘要望事項となっているにも関わらず実施されていないことを踏まえ、令和6年第2回定例会までに実施されたい。(自由民主党)
2	白みりんミュージアム建設事業・白みりん検定においては、リピート客の確保など持続的な運営ができるような方策の検討を実施されたい。(自由民主党)
3	株式会社流山ツーリズムデザインに対する指定管理を含む業務委託については、杜撰な運営が監査でも明らかになっていることから、その業務内容についてより厳格な管理を実施されたい。(自由民主党)
4	流山本町・利根運河の観光行政を見直されたい。(流山みらい)
5	ふるさと産品、流山本等、流山を売り出すために、流山おおたかの森情報センターの更なる活用を図られたい。(流山みらい)
6	白みりんミュージアムの指定管理者選定は、実力を重視し、公平公正に実施されたい。(流山みらい)
7	白みりんミュージアム整備事業については、流山本町の活性化に寄与する費用対効果の高い事業となるよう見直しを図られたい。(流政会)

## ●誰もが自分らしく暮らせるまち

No.	指摘・要望事項
1	高齢者が安心な日常生活が送れるように、地域支え合い活動を更に活性化されたい。(流山みらい)
2	急速な高齢化や高齢者のみ世帯の増加を鑑み、高齢者の「足の確保対策」を充実されたい。(日本共産党)
3	つばさ学園の知見を市内の全保育園に広げていくために、行政主導で研修会を実施されたい。(流政会)
4	福祉タクシー券の利用率向上策を図られたい。(日本共産党)
5	つばさ学園の執務スペースについては、引き続き必要な改善を図り、労働安全等各種法令を遵守できるように努力されたい。(日本共産党)
6	地域支え合い活動推進事業について、地域支え合い名簿を活用し、単身高齢者の見守り体制の更なる強化を図られたい。(公明党)
7	定員不足にある民生委員・児童委員の確保・拡充に力を尽くすとともに、燃料費の高騰などに対応した活動費となるよう充実されたい。(日本共産党)

## ●子どもをみんなで育むまち

No.	指摘・要望事項
1	地域子育て支援センター事業費補助事業について、ひろば型の地域子育て支援拠点を新たに拡充するにあたり、駅の近くや駐車場の確保など利便性を考慮されたい。(公明党)
2	ひとり親家庭等生活向上事業の学習支援については、支援対象の年齢の更なる拡充を図られたい。(流政会)
3	青少年健全育成団体運営事業においては、青少年育成団体連携事業費補助金など、学校開校や校舎増築で児童生徒人口増から青少年健全育成活動のための運営の更なる拡充について検討をされたい。(流政会)
4	小児科医をはじめ、市内の医療体制の充実に向けて、継続的な事業費の支援制度の研究、検討を進められたい。(流政会)
5	小児救急の受入機関の拡大と受入機関の維持・充実を図られたい。(日本共産党)
6	予定している南流山中学校の通学路の安全対策は可能な限り前倒しで進められたい。(自由民主党)
7	小中学生のなやみホットラインの存在をもっと周知徹底されたい。(流山みらい)
8	児童生徒数の増加に伴い、多くの学習支援を必要とする子どもが増加傾向にあるため、学校サポート教員を増員されたい。(流山みらい)
9	部活動の地域移行に向けて、子どもたちにとって不公平感の無いように配慮されたい。(流山みらい)
10	教育研究企画室運営管理事業について、フレンドステーションで受入れていない不登校児童生徒及び保護者に対し、よりきめ細やかな相談体制の充実を図られたい。(公明党)
11	南流山中学校移転に係る通学路の安全対策については、開校後の状況を注視し、引き続き積極的な対策の実施に努められたい。(流政会)
12	不登校児童のフリースクールの費用について、公費負担を新設されたい。(流政会)
13	子どもの年齢や困り感によって対応方法は異なる一方、子どもの成長は中長期的な見立てと伴走が必要であることから、心理士などの専門性を持つ職員同士の部課を超えた連携強化を図られたい。(流政会)
14	学校給食費無償化に向けて、松戸市同様、本市でも第二子半額を導入できるよう研究されたい。(日本共産党)
15	母子保健型利用者支援事業の妊娠・出産・子育てサポート事業について、リスクを抱える妊産婦が増加傾向にあることから、携わる保健師の確保に引き続き注力されたい。(公明党)

## ●体系外

No.	指摘・要望事項
1	ウイングホール柏斎場での（ご遺体の）火葬待ちが常態化、市民の葬儀に深刻な問題が生じていることから、その対策の検討を速やかに着手されたい。（自由民主党）
2	議会・市民への説明不足と言わざるを得ない事案が多く発生していることから、議会・市民への十分な説明を行われたい。（自由民主党）
3	健康増進課は市民の健康を守る重要な課であることから、産休で職員が一時的に抜けても残業なしで業務が進むよう体制を整えられたい。（流山みらい）
4	流山市ふるさと納税事業について、魅力ある返礼品の開拓に努め、寄附の増加を図られたい。（公明党）
5	市民向け電子化事業について、「行かない窓口」の周知や積極的なシステムの拡充に取り組み、市民の更なる利便性向上と職員の負担軽減を図られたい。（公明党）
6	市民千人当たり市職員数は、柏市と比較し183人、松戸市と比較し624人も不足しており、災害発生時も、重層的支援の充足等に支障となりかねないことから、人員体制の充足を図られたい。（日本共産党）